

治療名：経尿道的結石破碎術（火曜入院）

【患者様用クリニカルパス】

ID： 氏名

様

	入院当日		手術当日		月 日	術後1日目	術後2日目	術後3日目～4日目	退院日		
	月 日		手術前	手術後	月 日	月 日	月 日～月 日	月 日			
目標	入院から退院までの経過がわかり、心身ともに手術を受ける準備ができる。			痛みや発熱、血尿がなく過ごすことができる。					退院後の過ごし方がわかる		
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。 	医師から手術の説明を行います。承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。看護師より術前オリエンテーションを行います。 		ご家族に医師から手術後の説明をします。	離床の説明をします。なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 	1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。（医師の指示により水分摂取量に個人差があります。） 	退院後の注意点についてパンフレットを用いて説明します。1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。（夕食後からは控えめに）血尿、発熱など症状の変化があったときは、早めに受診してください。定期的に受診をしましょう。				
治療処置点滴	麻酔科の診察があります。			手術後、翌日まで点滴が続きます。 	点滴を2本行います。10時と16時に抗生素の点滴をします。点滴が終わったら、点滴の管を抜きます。						
検査					血液検査、レントゲンがあります。 						
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。）					抗凝固薬を休薬していた場合は、主治医の指示で再開します。 					
生活行動安静度	特に制限はありません 		時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にしていただきます。	ベッド上で安静にしていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	歩行ができるようになります。初回歩行は看護師が付き添います。	特に制限はありません。					
排泄				時頃、浣腸をします。	手術室で尿の管が入ってきます。	排便のときはトイレまで歩行できます。	様子を見ながら尿の管を抜きます。	水分の摂取と下剤の服用で排便を調節してください。			
清潔	シャワー浴ができます。 		肌着は脱いで、パンツと病衣のみに着替えます。寒い時は靴下やカーティガンを羽織つてもよいです。リストバンドを確認します。		体を拭きます。 	体を拭きます。 シャワー浴が許可になる場合があります。	シャワー浴ができます。 	入浴ができます。 ※出血を予防するため熱いお風呂や長風呂はさけてください。 			
食事	基礎疾患（糖尿病・高血圧など）に応じて、 治療食をお出しすることもあります。 	夕食後から食事はできません。	何も食べられません。 時以降水分を飲むことができません。	何も食べられません。 水分を飲むこともできません。	手術後の状態に応じて、水分・食事が開始となります。		約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。				
その他	院内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。		付き添いは必要ありません。	痛み、尿がつまつた感じたとき、吐き気がありましたら看護師にお知らせください。	退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。（尿が出にくい・血尿・排尿時に血塊が出た・38度以上の発熱）						

注) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院

泌尿器科